

創業者枠大賞「就活ラジオ」

承継枠「ことう動物病院」



地方の企業をマッチングするアプリを開発。ことう動物病院は、県外出身の獣医師が19年に既存施設を承継し、通常の診療に加えて手術にも対応している。

創業間もない優れた成長企業を顕彰する「富山市ヤングカンパニー大賞」で、創業・設立後2〜10年経過した「創業者枠」の大賞に、学生向け就職支援サービスの就活ラジオ（富山市上飯野、碓井一平CEO）が選ばれた。事業承継から2〜10年程度の企業を対象とする新設の「事業承継枠」の大賞には、ことう動物病院（同市経堂2丁目、古藤寛規社長）が選定された。

12日に富山市の富山商工会議所ビルで運営委員会（委員長・橋本淳富山商議所副会頭）を開き、決定した。2022年設立の就活ラジオは、独自のAI（人工知能）を活用し、学生と

創業者の優秀賞は精密機械器具製造のプレックス（同市下奥井1丁目、中野幸長社長）、審査員特別賞はコンサルティンクのクオド（同市蓮町1丁目、飯塚洋史代表社員）と保育・福祉業のNPO法人ハレア（同市堀端町、福原渉理事長）が選ばれた。

グッドアクションカンパニー

大賞に「コンチネンタル」

人材確保や職場環境の整備などに取り組む企業を顕彰する「富山市グッドアクションカンパニー大賞」に、金属加工のコンチネンタル（富山市水橋沖、岡田俊哉社長）が選ばれた。2025年度に創設された新たな制度で、ヤングカンパニー

にそれぞれ決まった。事業承継枠の審査員特別賞は飲食店「かれー屋伊東」を営む伊東（同市大泉町1丁目、伊東大地社長）だった。創業枠に17社、事業承継枠に4社が応募。成長性や革新性などの観点で採点し、受賞企業を決めた。

富山市と富山商議所が主催するヤングカンパニー大賞は25回目。表彰式を2026年1月16日に富山商議所ビルで開く。北日本新聞社共催。

大賞とともに12日の運営委員会でも決まった。

同社は人材の育成や発掘のため、体系的に社員研修を行う5年制の企業内大学「やわらかレッジ」を24年に設立したほか、他のものづくり企業と共同で、子供向けの職業体験イベントを企画するなどしている。

「働きやすい職場づくり賞」に構造物検査・診断のアイベック（同市中田1丁目、東出悦子社長）が、こどもまんが社会賞にクリエイティングのホームドライ（同市上千俣町、松井仁社長）が選ばれた。

同大賞は、働きやすい職場環境づくりのほか、育児・介護と仕事の両立などの

社会課題の解決に向けた取り組みを実践する企業に光を当て、優良事例の普及や地域経済の活性化を図ることが目的。エントリーした6社を独創性や社会性などの観点から審査した。

ヤングカンパニー大賞とグッドアクションカンパニー大賞の受賞企業は後日、経済面で紹介します。